

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年9月25日
事業名	文化財保護事業	担当課・係名	生涯学習課生涯学習係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	8
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要					
目的 (何のために)	保存、調査、普及				
対象 (誰を・何を)	町内文化財				
内容	文化財専門委員の委嘱、指定文化財等の調査				
根拠法令・条例等	文化財保護法、神奈川県文化財保護条例、大磯町文化財保護条例				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	3,538	3,120	3,550
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			2,377
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	3,538	3,120	1,173
	職員人数 (概算職員数)	人			0.45
	人件費計 (b)	千円			2,377
総事業費 (a)+(b)	千円	3,538	3,120	5,927	
事業費内訳 H 25 年度	報酬：152千円 共済費：3千円 賃金：755千円 報償費：36千円 需用費：365千円 委託費：1,358千円 原材料費：8千円 負担金補助及び交付金：873千円				

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 指定・登録文化財	件	45	45	45
	② 埋蔵文化財包蔵地	件	175	175	175
活動指標 (活動量)	① 指定文化財への交付・補助	件	26	24	25
	② 埋蔵文化財の窓口照会	件	410	540	—
	③ 埋蔵文化財試掘調査	件	9	7	12
成果指標 (達成度等)	① 指定・登録文化財保護件数	件	45	45	45
	② 埋蔵文化財保護件数	件	175	175	175

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	必要に応じて専門家による意見をいただき、保護の推進が図られている。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	開発の増加に伴い、職員の対応に苦慮している。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	文化財保存団体に対し、保存管理奨励交付金を交付し、団体等との聞き取りを進め、実情に沿った保護に努めている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	突発的な事象のない限り、予算内で納められるように努力している。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	埋蔵文化財に関し、年々開発事業が増加しており、試掘調査、立会い調査等の増加しており、職員の対応に苦慮している。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 埋蔵文化財の問い合わせが毎年増え、試掘の件数も増加しているため。

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
事務分担の見直しや人員の必要性について検討する。
② 平成26年度に着手する事項
事務分担の見直しや人員の必要性についての検討を行う。
③ その他（課題、調整事項等）
鳴立庵および島崎藤村邸の管理運営についての方向性を産業観光課と調整する。

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

指定文化財利活用奨励金の交付を実施し、文化財保護について一層の支援を図っていく。
--